

授業科目	統計学	科目ナンバリング	N-10-07-D		
授業科目(英)	Statistics				
教員名	土手友太郎(医師実務経験者)				
単位数	2.0	時間数	30	学年	1
開講期	2022年度 後期		開講曜日(時間割どおり)		
科目区分	必修	授業形態	講義		
一般目標	保健医療情報における数理・データサイエンスに関する科目である。特に看護領域における統計学の必要性を認識し、個々のデータの種類と特性、収集および分類の手法、集団における分布の種類と特性を理解する。さらに統計量から母集団の状況を把握し、分析の手法および結果の解釈について習得する。				
行動目標	データの種類や特徴を述べ、要約を列記する。その意味を説明し、論理的に推論できる。				
ディプロマポリシーのキーワード	課題探究力				
評価並びにフィードバック法	評価は受講態度(15%)、同時双方向投票アプリ(respon)を用いた小テスト(85%)による。小テストは授業冒頭と授業中に適宜に実施する。小テストは授業毎に実施し15回分の合計により最終評価とする。また授業の合間に双方向コミュニケーションツールを用いて不定期に質問し、評価に加える場合がある。なお、出席回数が少なく、学習課題の理解が不十分であると推測される場合には、評価を受けることができない。フィードバック法は授業冒頭にて前回のテストの振り返りを適宜行う。				
教科書	基本からわかる看護統計学入門 大木秀一著 (医歯薬出版株式会社)				
参考書等	なし				
事前準備 受講要件等	授業前はシラバスを確認し、予習を30分間行う。授業支援システムおよび双方向コミュニケーションツールを活用した授業を行う。授業支援システムにより小テストを実施する。復習を30分間行う。				
オフィスアワー (曜日/時間)	水曜日/12:10~13:00				
SDGsとの関連					
回数 講義日	学習課題	内容並びに方法/予習・復習の課題(予習復習時間 講義各90分、演習各45分目安)			担当教員
1	看護職と統計学	看護職における統計学の必要性を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習: 教材p4-6に記載してある基礎的用語について調べる。 復習: 統計学とは何かを具体的にまとめる。			土手
2	統計学の歴史と発展	統計学の成り立ちを学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習: 教材p6-8に記載してある基礎的用語について調べる。 復習: 統計学の発展についてまとめる。			土手
3	基本的な用語とデータ	統計学で用いる基本的な用語を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習: 教材p9-10に記載してある基礎的用語について調べる。 復習: 基礎的用語についてまとめる。			土手
4	基本的なデータの種類	データの種類の特徴と分類を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習: 教材p9-11に記載してある基礎的用語について調べる。 復習: データの特徴による分類についてまとめる。			土手
5	質的データの分類	質的変数の尺度水準を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習: 教材p9-13に記載してある基礎的用語について調べる。 復習: 質的変数の尺度水準の意味についてまとめる。			土手
6	量的データの分類	量的データの尺度水準を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コ			土手

		ユニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 9-14に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：量的データの尺度水準の意味についてまとめる。	
7	記述統計と推測統計の区別	記述統計と推測統計の関係と違いを学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 16-23に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：記述統計と推測統計の区別をまとめる。	土手
8	1変数の記述統計	質的変数と量的変数の図表化を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 24-27に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：質的変数と量的変数の図表化の違いについてまとめる。	土手
9	ヒストグラム	ヒストグラムの作成と意義を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 27-30に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：ヒストグラムの作成の要点と読み方をまとめる。	土手
10	データの分布と代表値	分布の特徴と代表値を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 31-36に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：代表値の種類と特徴をまとめる。	土手
11	データのばらつきの指標	散布度の指標の種類と意味を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 36-42に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：散布度の指標の種類と特徴をまとめる。	土手
12	標準偏差および分布の形状	標準偏差および分布に関する統計学的指標を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 40-52に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：標準偏差などの指標が示す意味をまとめる。	土手
13	質的2変数の関係	質的2変数の扱い方と関連を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 53-63に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：クロス集計表の関連指標をまとめる。	土手
14	量的2変数の関係	量的2変数の扱い方と関連を学ぶ。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 64-73に記載してある基礎的用語について調べる。 復習：散布図の読み方をまとめる。	土手
15	まとめ	総復習および質疑応答を行う。授業支援システムおよび同時双方向コミュニケーションアプリなどのICTを用いて授業中に小テストを授業毎に実施する。 予習：冊子p 73に記載してある基礎的用語について再度調べる。 復習：理解の不十分な授業項目についてまとめる。	土手